

2013 年度第 2 回(通算第 5 回)理事会(臨時)

1. 日時：2013 年 8 月 8 日（木）14 時～18 時 30 分
2. 場所：専修大学神田キャンパス 7 号館 7 階 774 号教室
3. 出席者：(出席理事) 浅田正彦、岩澤雄司、兼原敦子、坂元茂樹、佐野寛、道垣内正人、古谷修一、森川幸一、(代表理事) 薬師寺公夫、(出席監事) 吾郷真一、野村美明

4. 議事の内容

1) 報告事項

1 内閣府への公益目的支出計画実施報告書の提出について

会計部長より、2012 年度公益目的支出計画実施報告書の内閣府への提出が行われた旨、報告があった。

2 多湖・岩田・田村法律事務所との顧問契約について

代表理事及び会計部長より、一般財団法人設立に関して助力をお願いしていた表記法律事務所との間において、当面引き続き顧問契約を行う旨、報告があった。

3 いずみ会計事務所との顧問契約について

会計部長より、税務・会計に関する事務処理に関して、表記会計事務所との間に顧問契約で行う旨、報告があった。また税務署への「収益事業開始届出」等の届出をした旨、報告があった。

4 小田賞の進捗状況について

佐野理事より、小田賞の応募要領など概要について、会員等に広く知らしめる方法につき、報告があった。

5 4 学会国際会議の成果の出版について

岩澤理事より、表記成果物の出版につき、報告があった。また 2013 年 5 月に台湾で開催された中華民国国際法学会・ILA・ASIL による「アジア・太平洋リサーチ・フォーラム」につき報告があった。

2) 審議事項

第 1 号議案 国際法学会年次研究大会（第 116 年次）開催に関する件

(1) 研究大会プログラムに関する件

森川研究企画委員長より、大会プログラムに関する報告があった。

(2) 研究大会の運営に関する件

古谷研究大会運営委員長より、今次研究大会の運営に関する報告が行われた。

なお、託児所の設置は、2012 年度に続き今次大会においても会場施設上困難であった。実施設置を原則的対応とする場合には、費用面と施設・管理面の双方の課題の克服が必要となる旨報告があった。種々議論の上、提案通り議決された。

第 2 号議案 国際法外交雑誌第 112 巻の編集状況に関する件

(1) 浅田編集委員長より、第 112 巻第 2 号から 4 号の編集状況について報告があった。

(2) 国際法外交雑誌在庫の処理問題について、富山房インターナショナルから、在庫処

理に関する依頼があり、方針を確立する必要がある旨報告があった。

以上の議論の上、提案通り議決された。

第3号議案 一般財団法人理事選任日程と理事候補者の意見聴取に関する件

代表理事より、2013年度第1回評議員会の議決により、理事の選任に関する規程が採択されたことが報告された。また評議員会では、研究大会開催時において、当該研究大会参加会員より5名連記で意見を徴する旨、詳細は代表理事に委任する旨、議決されたことも併せて報告された。

代表理事への一任事項としての処理案件であるため、代表理事の責任において、その下に意見聴取委員会を置き、詳細は評議員会会長の了承を受けた上で実施することとし、意見聴取方法について提案通り、議決された。

第4号議案 アウトリーチ委員会による市民講座に関する件

担当の小寺理事に代わり、森川理事により①宇宙に関する市民講座、②IBA 東京大会への参加、③LAWASIA との将来連携の事項に関する報告が行われた。

第5号議案 エキスパート委員会に関する件

担当の小寺理事に代わり、森川理事より現状の報告が行われ、今後の動きについての検討課題が提示された。これを受けて、コメントの位置づけなどの明確化及び掲載方法につき、議決された。

第6号議案 国際交流委員会に関する件

(1) 日韓：済州島フォーラム報告者の公表に関する件

岩澤国際交流委員長より、韓国国際法学会主催「済州島フォーラム」開催に際し、日本から報告者の参加を依頼されたことが報告された。

(2) 日スイス国交150周年記念行事に関する件

岩澤国際交流委員長より、2014年2月開催予定の日・スイス国交150周年記念行事に関する報告があり、必要に応じて協力する旨了承された。

第7号議案 新入会員の承認に関する件

坂元事務局長より、以下の4名を一般会員として、4名を学生会員として入会することが提案され、議決された。

吉本文 中村江里加 中里智子 川本充 根岸陽太 新谷里美 岩波由香里 菱沼剛

以上により、会員総数は、928名（一般797名、名誉49名、学生78名、特別1名、終身3名）となる。

第8号議案 その他

(1) 小田レクチャーシリーズに関する件

本議案につき、森川理事より、今後全体会での開催を検討している旨報告があった。

(2) 会員名簿の件

今度の案内状の際には、会員名簿は同封せず、また、混乱を避けるため、会場配布は行わないこと、ニューズレターの発送の際に発送することを検討することが了承された。

(3) 傍聴料について

傍聴料を再検討すべきとの意見があり、次回理事会で検討することを了承した。